

## 若者の声を地域に

市民と行政が協働でまちづくりを進めるためには、行政の情報を市民に正確にお伝えし、市民の皆さんの取り組みや実情を十分に把握することが必要となります。市のアンケート調査（※）では、10代の21.1%が「十分に意見を聞き取っていない」と回答し、「どちらかといえば聞き取っていない」と合わせると半数以上が聞き取っていないと感じています。市では、若者からの声を聞き取るため、懇談会の機会や広聴制度の活用により、若年層との対話を進めます。

※平成29年度安曇野市広報広聴制度に関するアンケート調査

### ●若年層への広聴

- ・意見交換会「ふれあいミーティング」
- ・中学生議会
- ・各庁舎に設置している着払い専用封筒「市長への提案用紙」・市ホームページのお問い合わせフォーム 等

# 特集◎10代との対話

中学生議会・高校生との「ふれあいミーティング」より



みずみん やまみん

2020年(令和2年)

来年はどんな1年になるでしょうか?



## 広報で振り返る 2019年



【長野県初開催！信州花フェスタ2019】目標を大きく上回る70万人が来場。市内サテライト会場にも多くの来場者が訪れた。

【盛況！信州安曇野田んぼアート】稲の生育とともに変化するアートの観覧に延べ6万3,000人が来場。2020年も開催が決定。

【台風19号で県内各地に甚大な被害】市内では人命に関わる被害は発生しなかったものの、県内各地で河川の氾濫など甚大な被害をもたらす。被災地支援として長野市・飯山市・千曲市へ職員を派遣した。

- 1月 ●1,091人が新成人に…①
- 2月 ●穂高広域施設組合の新ごみ処理施設起工式を催行
- 3月 ●三郷文化公園体育館大規模改修工事が完了  
●しゃくなげの湯周辺整備事業が完了  
●自転車を活用した実証実験に関する連携協定を松本大学と締結
- 4月 ●長峰荘を(株)ドリームホテルへ譲渡  
●市民活動サポートセンターが本庁舎に移転  
●第36回全国都市緑化信州フェア「信州花フェスタ2019」が開幕…②
- 5月 ●たつみ認定こども園 新園舎お披露目式を開催  
●秋篠宮家の長女・眞子さま 全国都市緑化記念式典ご出席のため安曇野市を訪問
- 6月 ●信州安曇野田んぼアートを公開。テーマは大河ドラマ「いだてん」…③
- 7月 ●県消防ポンプ操法大会小型ポンプ操法の部で市消防団第11分団が優勝
- 8月 ●安曇野市の取り組みが国土交通大臣表彰「水資源功績者表彰」を受賞
- 9月 ●近隣自治体でCSF（豚コレラ）ウイルス陽性の野生イノシシが発見される  
●国際姉妹都市・オーストリア共和国チロル州クラムザッハを公式訪問
- 10月 ●市テレワークセンターが開所  
●台風19号により県内各地でも大きな被害。被災地へ職員を派遣
- 11月 ●市区長会キャラクター名が「みずみん」「やまみん」に決定…④  
●全国歴史資料保存利用機関連絡協議会の全国大会を市内で開催
- 12月 ●聖火リレーダイカウインターパネルを本庁舎に設置（予定）

### 広報あづみの300号記念企画へのご応募ありがとうございました

300号記念企画で、今月号の表紙を飾ってくれた2人のお母さんである堀金風沙さん（豊科）から寄せられた「広報あづみの」への声をご紹介します。

これからも、いただいたご意見を参考に、皆さんに親しんでいただける広報紙となるよう企画し、読みやすい編集に努めます。来年も、「広報あづみの」をよろしく願います。

● 閩秘書広報課 ☎71・2400 ☎71・5000



応募 堀金 風沙さん(25才)  
出演 ななと 七翔くん(3才)  
なこみ 和くん(1才)

⑤ 広報あづみの 発想

毎号読んでいただいております。安曇野市民として、自分の住んでいる所の情報や方針、出来事等、しっかり知っておきたいと思っております。是非に重要させて頂いています。

2児の母として子育てに関する情報はどこも有難く、こちらで知れたイベントや教室に参加して様々な事と学んだり、発見したりの日々です。

読んでいて、イラストや写真がもっとあると、若い世代の人よりも親しめたいと感じて見たいのではないかと感じました。